

代行メーター（DM－50）

取扱説明書

（設定・接続編）

株式会社エフ・アンド・オー・システムズ

目次	ページ数
はじめに	1
商品構成	1
各部の名称と機能	2～3
取付・接続	4
設定	5～10
ご連絡先	10

【はじめに】

この度は、新型代行メーター DM-50をご購入頂き、誠にありがとうございました。
DM-50は、次世代の代行メーターとして、使い易さ、高機能を満たしております。
代行業務の簡素化・効率化のお役に立つと思います。



エアーバックが作動しても危険ではない個所に取付けてください。
※ 一部の車両で時速5Km以下で走行し続けた場合、距離が加算されない場合があります。

【商品構成】

1 取扱説明書	×	1
2 設定・接続(本書)	×	1
3 DM-50 本体	×	1
4 本体接続コード	×	1
5 取付ステー	×	1
6 センサーコード	×	1
7 取付ネジ	×	2
8 電源コード	×	1



各部の名称と働き(1)

DM-50本体(前面)



写真1

電源: 電源を入り切りする時、押します

(車が走り出すと自動的に電源が入ります。また走行中は電源は切れません)

設定: [設定]ボタンを押しながら電源を入れると設定画面になります

カーソル: 設定画面にて使用します

空車: 代行業務(代行モード)を終了する時押します

代行: 代行業務(代行モード)を開始する時押します

代行業務中(代行モード)、再度押すと待ちモードになります(設定されている場合のみ)

割増: 割増料金または割引料金を適用、解除します(設定されている場合のみ)

料金を加算または減算する時、押します(設定されている場合のみ)

合計: 日計データを表示する時押します

出力: 領収書、日計表を印字または売上データを転送する時、押します

注: 領収書、日計表を印字するには別売のプリンターが必要です

注: 売上データを転送するには別売の代行管理システムが必要です

各部の名称と働き(2)

DM-50本体(背面)

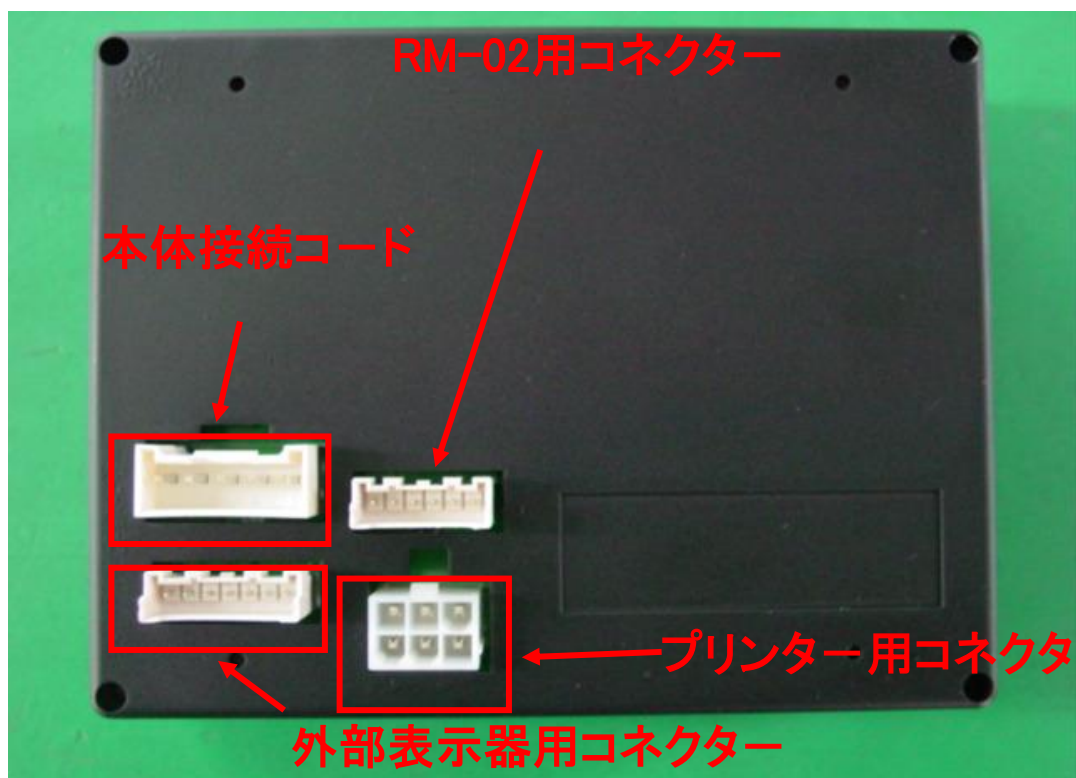


写真2

本体接続コード用コネクター

DM-50本体の供給電源及び車速センサーを接続するコネクターです

RM-02用コネクター

RM-02(別売)を接続するコネクターです

外部表示器用コネクター

外部表示器(別売)を接続するコネクターです

プリンター用コネクター

プリンター(別売)を接続するコネクターです

取付け・接続方法

① DM-50本体の取付

電源コード(赤黒線[ヒューズ5A内蔵])をバッテリーに接続します。

(赤・・・プラス、黒・・・マイナス)

***注 必ず常時電源に接続してください。アクセサリ電源ではDM50が正常に動作しません。**

本体接続コードに電源コード(赤黒線)、車速センサーを接続します。

本体接続コードをDM-50本体へ接続します。写真2参照

運転の妨げにならない場所へDM-50本体を専用ステーにて固定します。

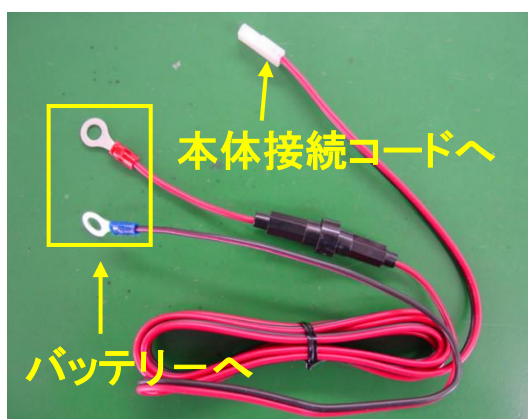
*車速信号の取り出し方法

車速センサー: 付属の車速センサーコード(オレンジ色の線)を使用します。

※ 車速信号の取り出し方法、取付場所等は車種により異なりますので

カーディーラーにお問い合わせ下さい。

※ 一部の車両で時速5Km以下で走行し続けた場合、距離が加算されない場合があります。



電源コード



本体接続コード

② プリンター(別売)の接続

プリンター接続ケーブルにてDM-50本体とプリンターを接続します。

プリンター用電源コネクタをプリンターの「DC IN」へ接続します。

(詳しくは別紙「プリンター接続方法」を参照願います。)

③ 外部表示器(別売)の接続

外部表示器接続用ケーブルにてDM-50本体と外部表示器を接続します。写真2参照

④ RM-02(別売)の接続

RM-02を接続ケーブルにて接続します。

⑤ 各種設定

[設定]ボタンを押しながら電源ボタンを押すと設定モードとなります。写真1参照

[設定]ボタンを押す度に設定項目が下記のように切り替わります。

「時刻設定」→「車番設定」→「バックライト」→「パルス」→「距離補正」→「MP30」→

「モデム」→「プリンタ」→「合計印刷」→「MP50」→「System」

設定したい項目を選択し[カーソル]ボタンの、いずれかを押すと設定箇所が反転点滅します。

設定項目毎に設定し空車ボタンを押して設定を確定します。

引続き、設定する場合は一度電源を切ってから再度、設定モードにして下さい。

⑥ 日付、時刻の設定

* 初めてお使いになる場合またはバッテリーから取り外して2時間以上経過した場合

日付、時刻の設定が必要になります。

[設定]ボタンを押しながら電源を入れます。、写真3の画面が表示されます。

左から年数、月、日、時、分となります。

注:年数は西暦(下2桁)となります。 時間は24時間計となります。

例:午前7時・・・07:00 午後7時・・・19:00

設定が終了したら空車ボタンを押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。

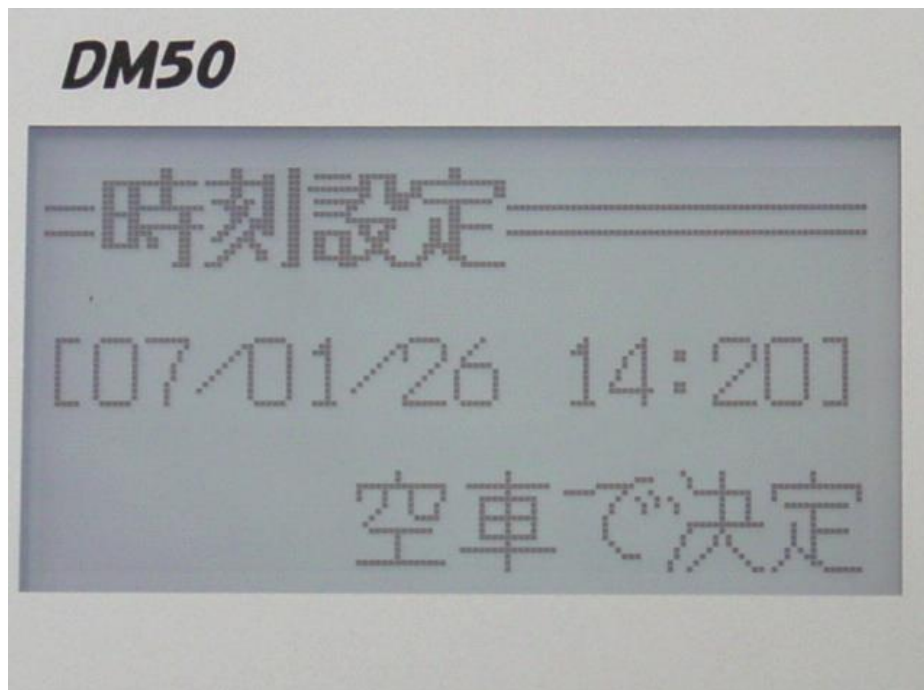


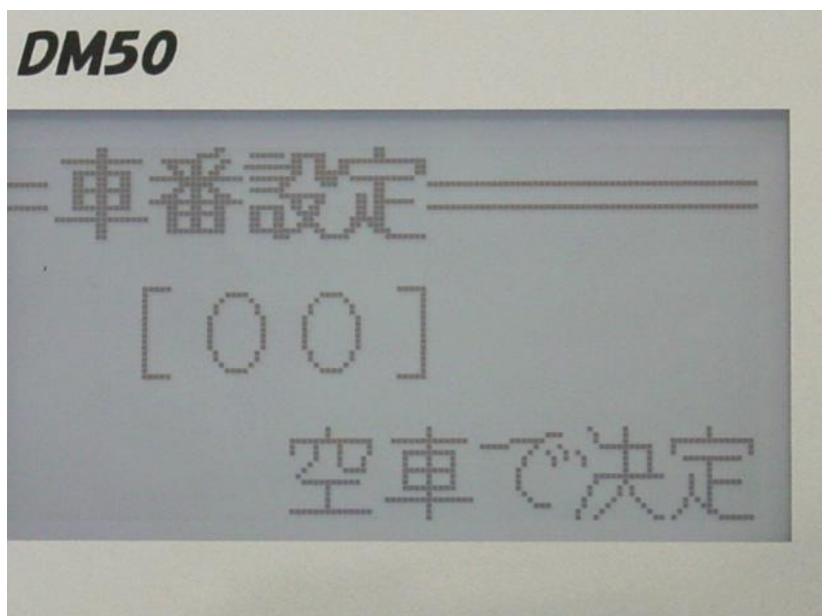
写真3

⑦ 車番設定

複数の代行車がある場合、車の番号を設定します。

設定が終了したら**空車ボタン**を押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。



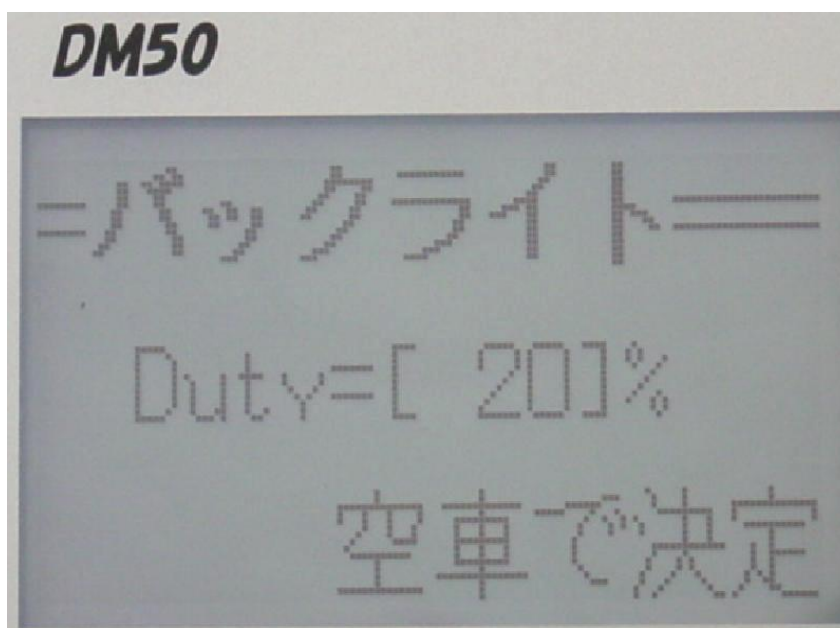
⑧ バックライト

バックライトの輝度調整が出来ます。出荷時は20%に設定されています。

0～100%の範囲で5%毎の設定が出来ます。

設定が終了したら**空車ボタン**を押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。

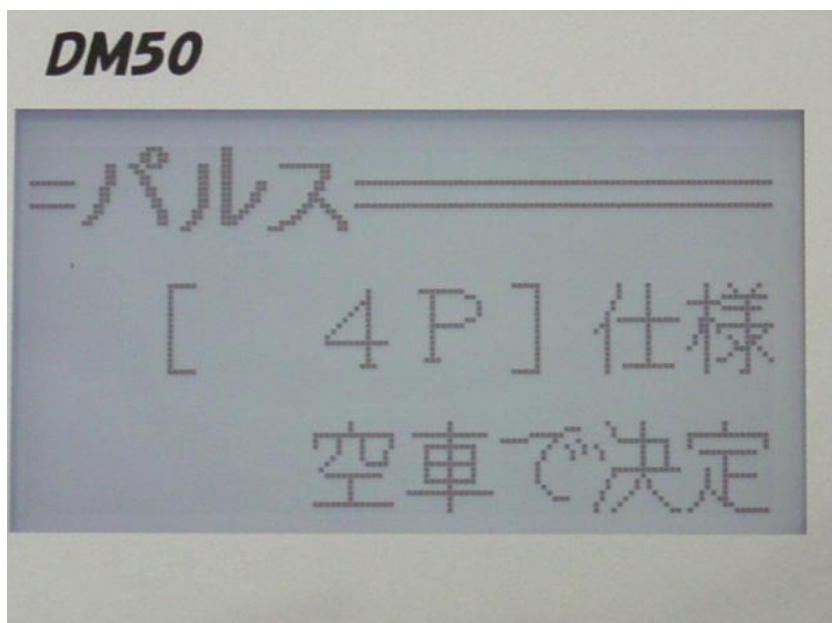


⑨ パルス

車速センサーのパルスの変更が必要な場合、設定します。

設定が終了したら**空車ボタン**を押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。



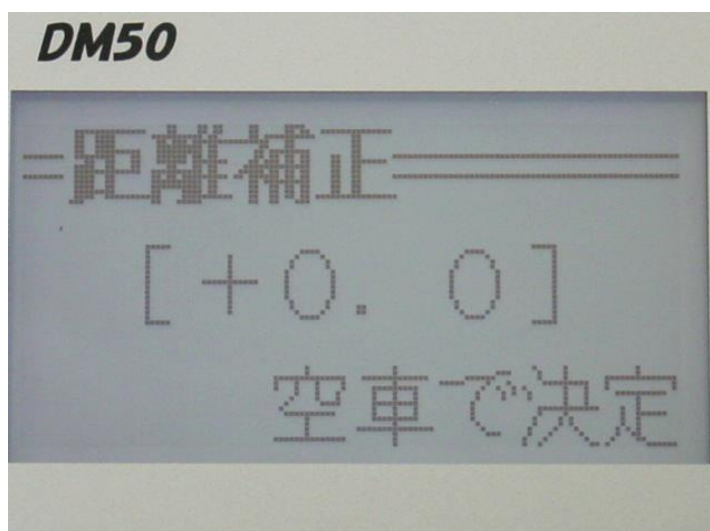
走行距離の誤差を補正します。

代行メーターを代行モードにし**基準となる車**と走行または区間距離が表示されている道路(高速道路など)を走行し代行メーターの走行距離の誤差分を修正します。

注:走行する前に補正值は0にしておいて下さい

設定が終了したら**空車ボタン**を押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。



⑩-1 距離補正 補足説明

① 基準となる車両の走行距離もしくは正確な区間距離 -----A

② 合わせたい車両の走行距離 -----B

* 基準となる車両の走行距離もしくは正確な区間距離 を合わせたい車両で
走行し走行距離をメモしてください。

$$((A \div B) - 1) \times 100 = \text{補正数値}$$

① AをBでわってください。

② ①の数値から1をひいてください。

③ ②の数値に100をかけてください。

④ ③の答えを補正数値に入力してください。

例え

Aの数値 10Km

Bの数値 10.8Km

① $10 \div 10.8 = 0.9259$

③ $-0.074 \times 100 = -7.4$

④ 補正数値 **-7.4**

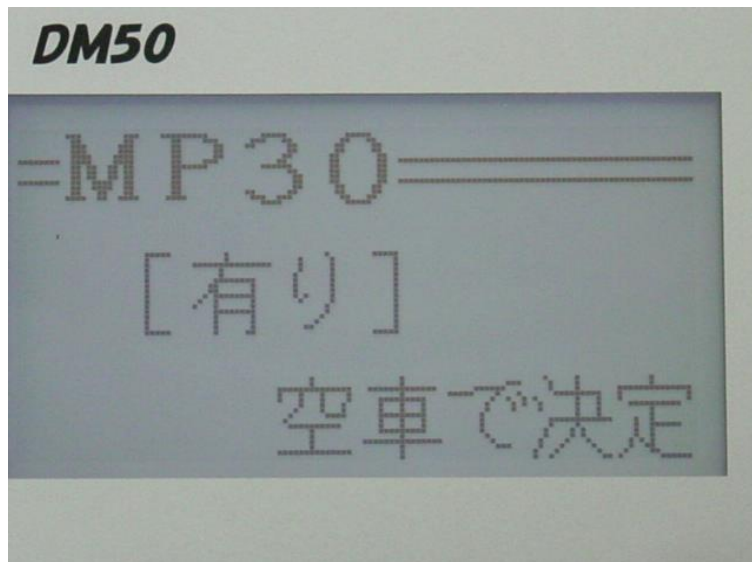
⑪ MP-30(MP30は2009年生産終了となりました。)

別売のMP-30を使用する場合、「有り」に設定します。

使用しない場合、「無し」に設定します。

設定が終了したら**空車ボタン**を押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。



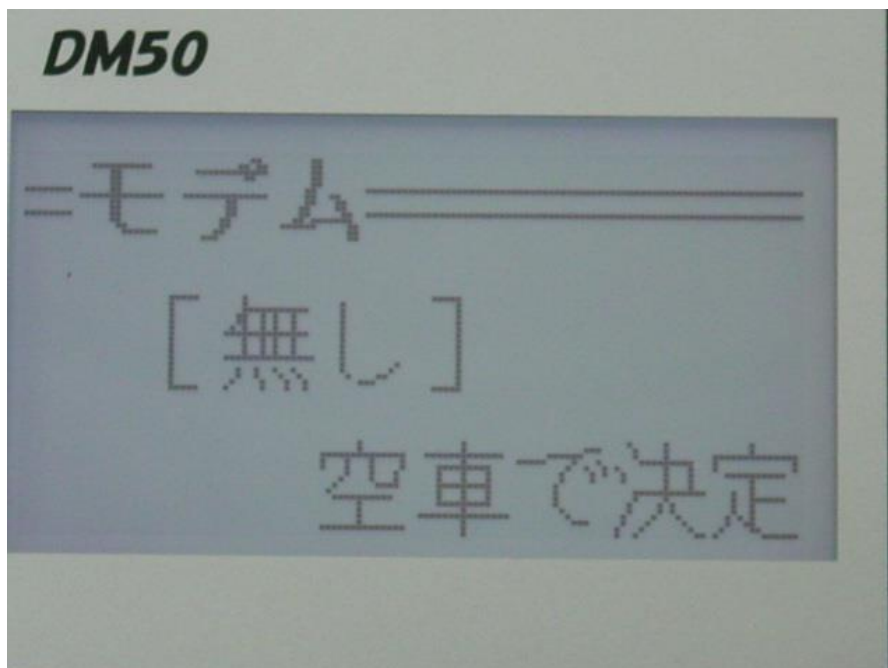
⑫ モデム(RM-02)

別売の無線モデムを使用する場合、「有り」に設定します。

使用しない場合、「無し」に設定します。

設定が終了したら**空車ボタン**を押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。



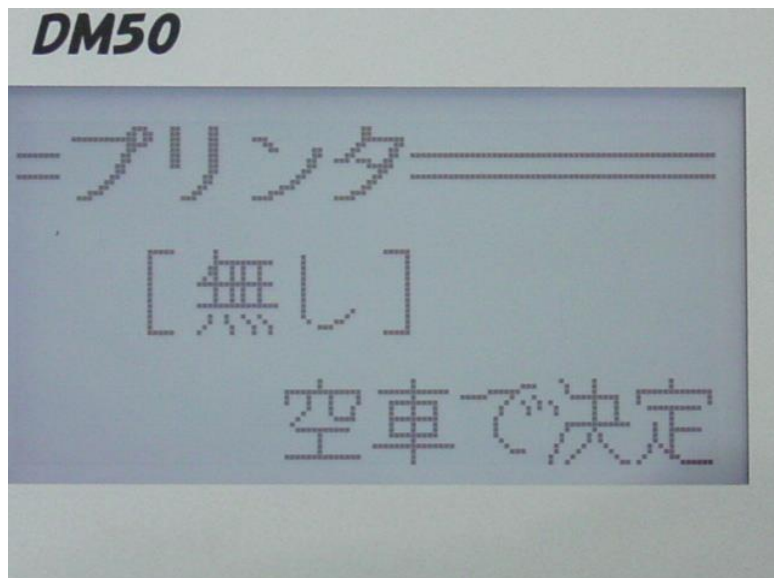
⑬ プリンタ

別売のプリンタを使用する場合、「有り」に設定します。

使用しない場合、「無し」に設定します。

設定が終了したら**空車ボタン**を押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。



⑭ 合計印刷

別売のプリンタを使用する場合、「有効」に設定します。

使用しない場合、「無効」に設定します。

設定が終了したら**空車ボタン**を押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。



⑮ MP-50

別売のMP-50を使用する場合、「有り」に設定します。

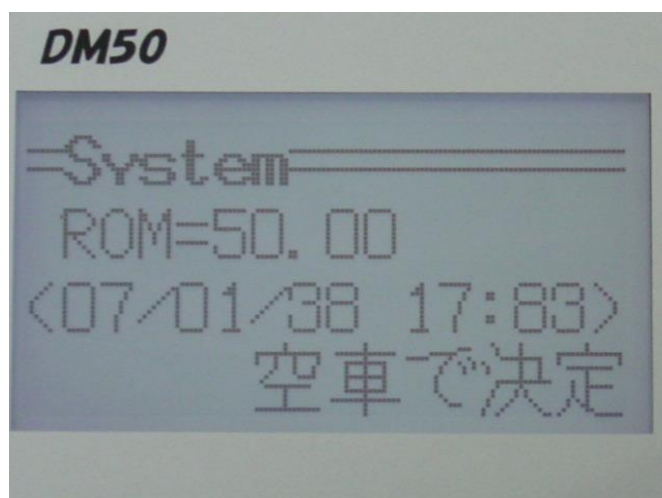
接続しない場合、「無し」に設定します。

設定が終了したら**空車ボタン**を押します。

注:設定を確定させるには必ず空車ボタンを押してください。



内部プログラム、料金設定のバージョン情報が表示されます。



お問合せ、修理のご連絡先

株式会社 エフ・アンド・オー・システムズ

〒399-8240長野県安曇野市豊科高家5356-12

TEL (0263)-72-8288 FAX(0263)-72-6655

URL: <http://www.fando.co.jp> E-Mail: info@fando.co.jp